



令和8年7月1日
第三ひもんや保育園園長

梅雨明けが待ち遠しい季節となりました。先日のプール開きでは、子どもたちは朝から水着に着替え、「早くプールに入りたい」と期待に胸を膨らませていました。しかし、当日は気温が低く、残念ながら水遊びを楽しむことはできませんでした。それでも子どもたちは、水着を着てプールサイドへ行き、実際にプールの中に入ってみたり、水の様子を見たりしながら、「今度は入れるかな」「早く遊びたいね」と期待をさらに高めている様子でした。夏ならではの活動への楽しみな気持ちが伝わってきました。これから暑い日が増えてきます。子どもたちが安全に楽しく水遊びやプール遊びを楽しめるよう、体調管理や安全面に十分配慮しながら、一人ひとりの「やってみたい」という気持ちを大切に過ごしていきたいと思います。



<行事予定>

【7月】

七夕（3・4・5歳児クラス）

【8月】

プールじまい

※ 避難訓練 身体計測（全園児）

おまつりごっこに行ってきました

～ことり・りす・こじか組～



金魚すくいや宝つり、
的あてに太鼓の達人ゲームで
遊びました。焼きとうもろこ
しとお茶でホッと一息。
子どもたちの笑顔がたくさん
見られました。



～夢中になっている遊びを紹介します～

3歳児クラス（しずく組）

庭でも部屋でもその場所にある物を工夫して家を作り友達と一緒に遊んでいます。

園庭に出ると「また、この前のやりたい」とし字のつい立てをせさせと運び家づくりが始まります。組み合わせて囲いを作り、中にマットを敷いたり、隣にベンチをたくさん並べて作ることを楽しんでいます。その様子を見て、一緒にやりたくなった子が小さな声で「いれて」と声をかけると「いいよ」と返事があり、仲間が増えたことが嬉しいようで「あ、そうだ。そっちもって」「わかった」「ここにねてもいいよ」と元気な声でやりとりが始まっています。友達と一緒に楽しい、遊びたいという気持ちが大きくなってきました。これからも子どもたちの“やりたい”を見守っていきたいと思います。



4歳児クラス（おひさま組）

ダンゴムシの絵本を読み、「石を食べるんだって」「ウンチは四角いの。見てみたい」と目を輝かせていました。その後、すぐに虫かごに土を入れダンゴムシを捕まえて世話を始めました。絵本から知り得た段ボールをダンゴムシが食べることを実際に試しダンゴムシの家に入れると次の日、段ボールに四角いウンチがついていて大興奮で喜んでいました。「新聞紙は食べるかな」「この葉っぱは美味しいんだね。ダンゴムシがよく食べてるから」とあれこれ考えて様々なものを家の中に入れていきます。毎日ダンゴムシの家を開けて観察しているとある日、白い小さな赤ちゃんがたくさん生まれて大喜びです。見つけた子がみんなに知らせて「かわいいー」と子どもたち同士で顔を合わせている姿にほっこりしました。子どもたちの発見や興味に共感しながら一緒に楽しんでいきたいと思います。

5歳児クラス（にじ組）

おまつりごっこが終わり、用意しておいた浴衣を身にまといお祭り気分を味わっている子どもたちです。数名がテントを作るつもりでオーガンジーの布を天井から吊り下げ、何枚もつなぎ合わせると「なんか綺麗だね」「これ花火みたいじゃない」「みんな呼ぼうよ」と盛り上がり花火ごっこが始まりました。どうしたら花火に見えるか相談し、太鼓を作っていた子も誘って音に合わせて花火を打ち上げる練習をしています。準備が整い「花火やりまーす」と元気一杯呼び込みをすると、ぞくぞくとお客さんがやってきました。「ここに座ってください」「何か飲みますか」と案内係が接客をし、みんなが揃った所でパチッと電気が消え、太鼓の音に合わせて花火が打ち上げられると「すごい」「きれい」と歓声も上がり、演者も満足そうに笑顔を浮かべていました。終わった後はお客さんで来た子どもたちがこっそりと真似をして花火を打ち上げる練習をしたり「今度は音楽もほしい」「ライトも使いたい」と花火ごっこを楽しんでいます。

